

★ ホームページ作成の第一歩[計画(plan)]

何事も最初の計画が重要です。ホームページの作成には[計画と準備]が大きな役割を果たしています。しっかりとした計画と準備ができればホームページの50%は出来あがったようなものです。

● どんなホームページを作るか(コンセプトを考える)

どんな目的で作るか、自分の記録、趣味の紹介、生活の情報、見聞録など様々な目的の中からコンセプトを方向付けます。

● どんな[タイトル]を付けるか(正式には[見出し])

具体的なタイトルの方がインパクトがありますが、後々の事も考えながらタイトルを考えましょう。たとえば[知床の旅]というタイトルをつけると、この後他の旅行記を掲載するのに不都合です。色々なジャンルを想定してそれらを包括出来るようなタイトルを考えましょう。

● 訪問者のターゲットをどこにおくかを考えましょう。

訪問者のターゲットを決め、それに応じた文字、色、テキストなどが必要です。(シニア世代をターゲットにする場合は、文字の大きさなども考慮するなど)。

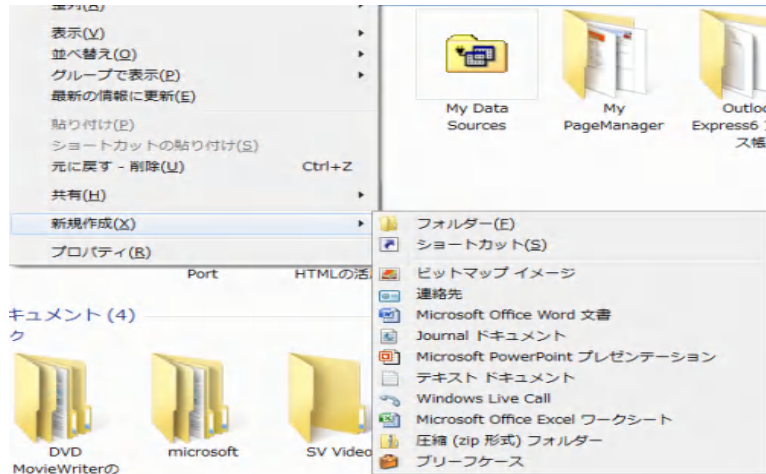
このように最初に[コンセプト][タイトル][ターゲット]を決め、これらを[作成プランシート]に纏めて、準備作業を進めると効率的です。

■ 作成プランシート

- 画面サイズ(レイアウト)
- 配色(背景色・文字色)
- ファイルの枚数
- 使用する画像(サイズ・画像数)
- トップページ以下各ページのグランドデザイン

■ 準備作業 専用[フォルダ]の作成

[My Documents]に専用のフォルダを作り、ここに HTML ファイルなどをすべて保存してください。名前は、[homepage]でも、作成するホームページの名前でも結構です。この作成した[フォルダ]のなかに、画像専用のフォルダをつくり、名前を[image]としてください。(最初に作ったフォルダをダブるクリックします)一つのホームページのなかに沢山のサイトを作られている方は、サイト毎にフォルダを作るなどそれぞれわかりやすい方法を考えましょう。



[My Documents]画面の空白の場所を右クリックします。[新規作成]をクリックして[フォルダ]を開き、名前を書き込みます。

■ 準備作業 [初期設定]

編集作業中に起きるエラーを未然に防ぐための諸々の設定で、一度設定するだけでOKです。メニューバーの[ツール]から[オプション]を選択して行いますが、何か問題が起きた時にはこの[オプション]を開く事を覚えておくと重宝です。

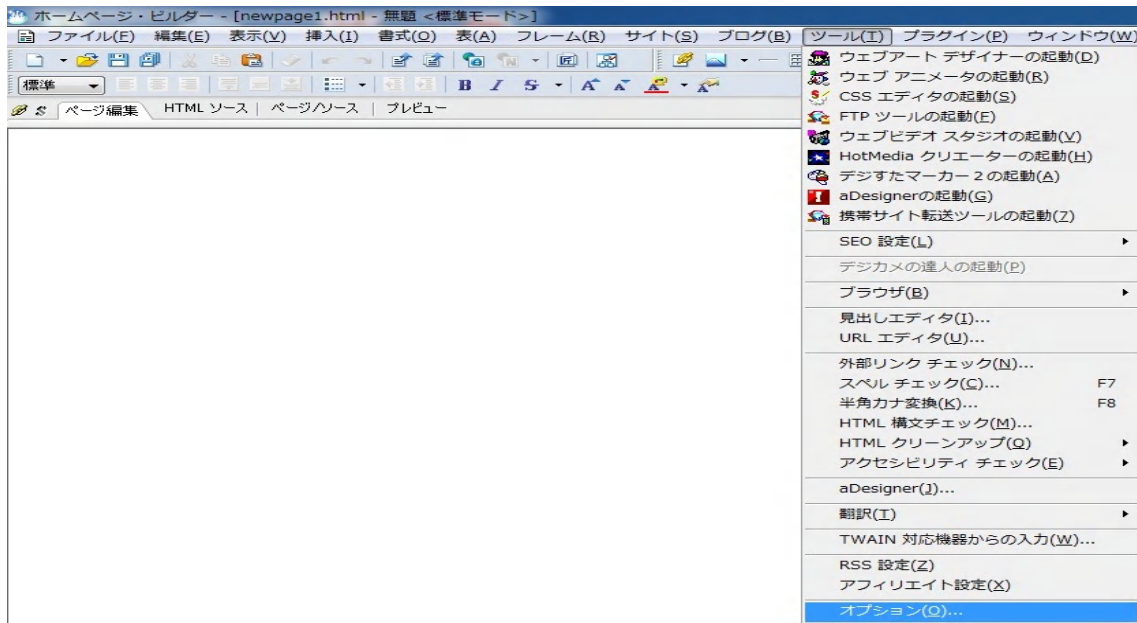
- オプション画面は、バージョンによつて多少異なりますが、ここではV14の画面を使用します。各画面には色々とチェックが付きっていますが、以下の項目で説明する部分について設定をご確認ください。

事前に設定する項目 (初期設定)

初期設定は、ファイル作成過程で生ずるエラーを未然に防止する為に行う諸設定です。

★事前に設定する主な項目は次の通りです。

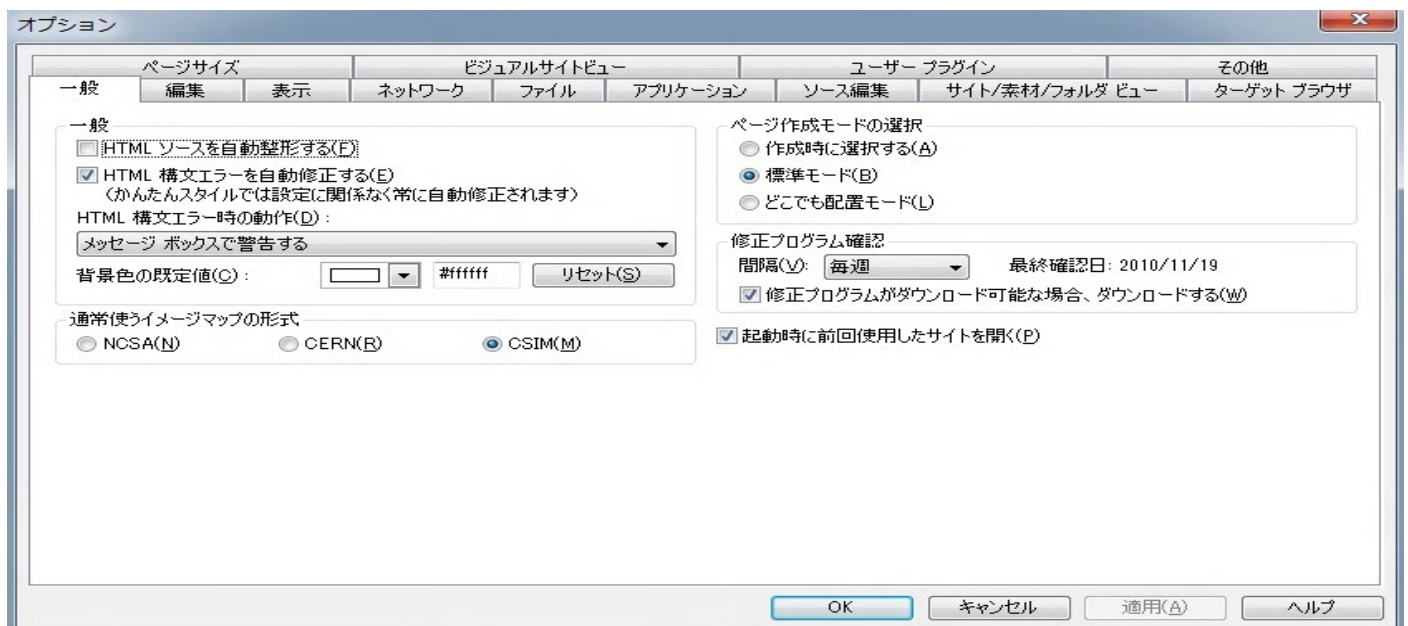
- 基本背景色の設定 (白#ffffff)
- [バックアップファイル作成] (チェックをはずす)
- 拡張子を[html]に設定する
- [インデントの数値]を0にする
- [フォントサイズ]を12にする
- [標準モード]を選択する
- その他[表の設定]に関する事項など。



初期設定(一般)

最初に[一般]を選択します。この画面では次の操作を行います。

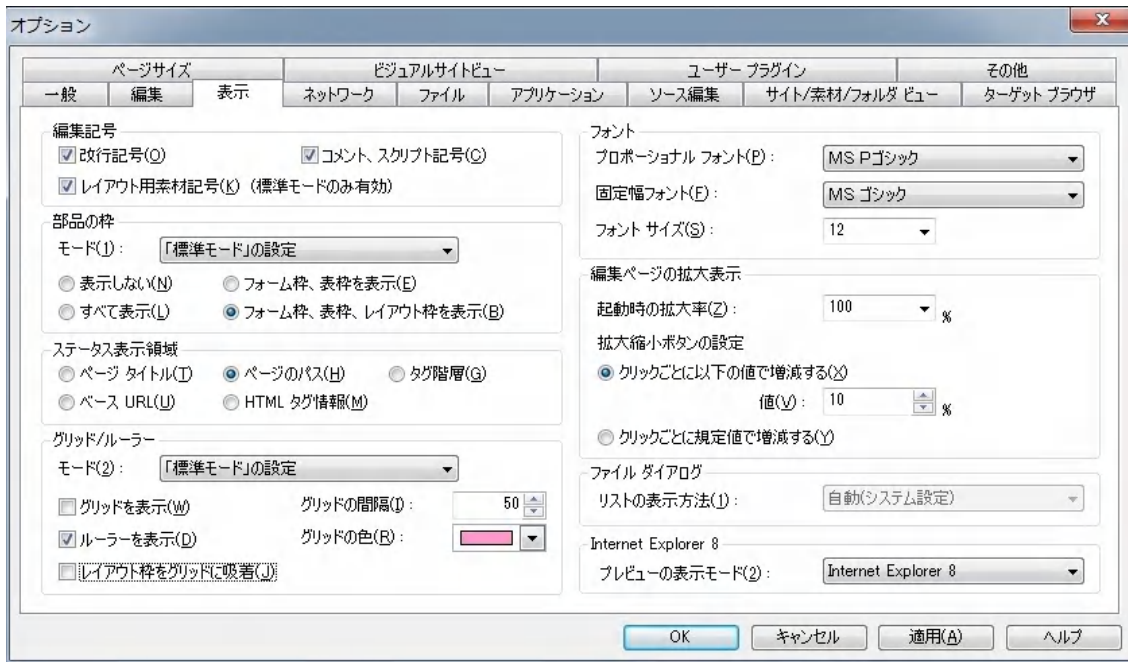
- ② 左サイド上段の[HTML 構文エラーを自動修正する]にチェックを入れます。
- ② 右サイドの[ページ作成モード]の中から[標準モード]を選択してボタンを押します。
- ③ 右サイド最下段の[起動時に前回使用したサイトを開く]に、チェックを付けます。
- ④ 左サイド[背景色の既定値]を[白#ffffff]とします。
- ⑤ [OK]を押します。



初期設定(表示)

[表示]を選択して部品の枠の[モード]を[標準モードの設定]してください。

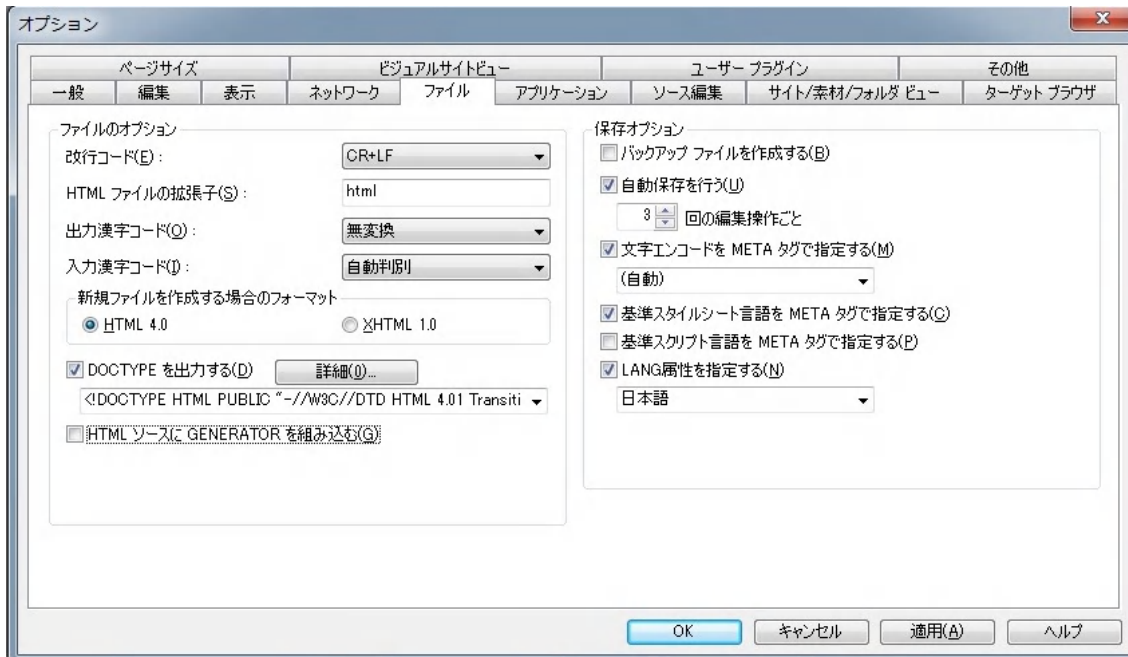
また、下段の[グリッド/ルーラー]の、[ルーラーを表示]にチェックを付けると常時表示となります。[グリッド表示]も同じです。表示の場合は[グリッドの色]を調整出来ます。[フォント]をクリックして、フォントを[MS ゴシック]に、フォントサイズを[12]にしてください。



初期設定(ファイル)

[ファイル]を選択します。

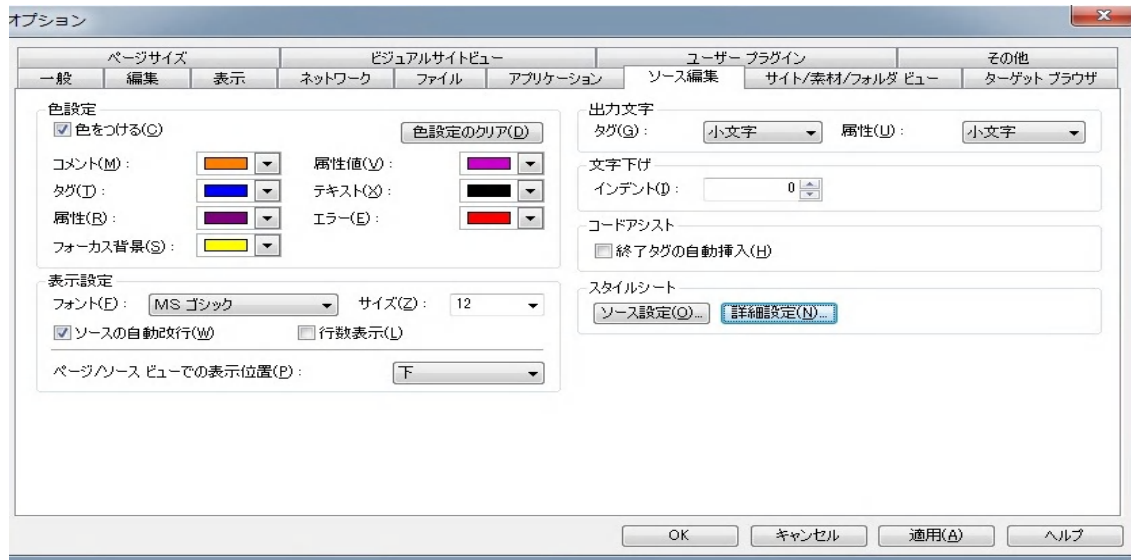
- ① 上段の[ファイルのオプション]の[拡張子]を[html]にします。
- ② 右サイドの[保存オプション]で、[バックアップファイルを作成する]の、チェックをはずします。
- ③ 右サイドの[文字エンコードをMETAタグで指定する]にチェックを入れます。



初期設定(ソース編集)

[ソース編集]を選択します。

- ① [色設定]野[色を付ける]にチェックをつけます。
- ② 右サイドの[インデント]を[0]に設定します。
- ③ 左下段のの[ソースの自動改行]にチェックを付けます。
- ④ 右上段の出力文字の[タグ]を[小文字]にします。*表示設定の[ライン数表示]にチェックを付けると重宝する場合があります。



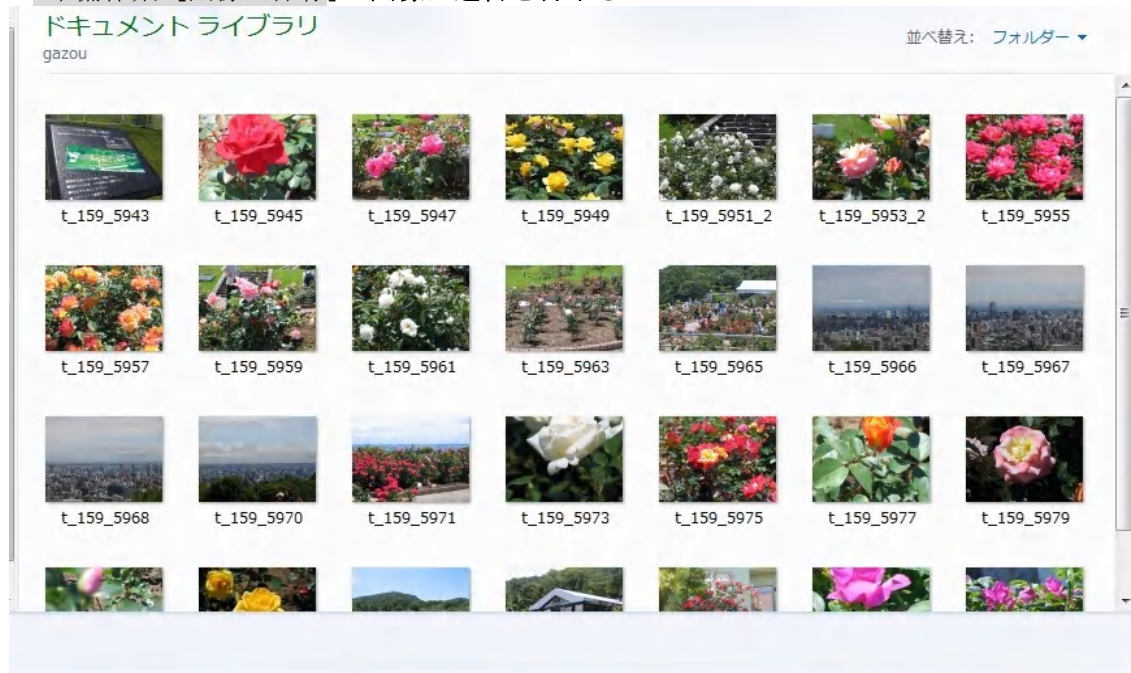
初期設定(編集)

[編集]の中段に[表の属性]と言う項目があります。この中の

- ① [表の挿入時に、表の枠を表示する]に、チェックをつけてください。
- ② [表の挿入時に、表の幅をページに合わせる]の、チェックはつけないで下さい。
- ③ [表の挿入時に、スタイルを適用する]の、チェックを外してください。

以上で初期設定は終わりです。一度設定すれば再度行う必要はありません。

■ 準備作業 [画像の保存] 画像に連番を付ける



1. 上の画像は[ローズガーデン]の画像です。最初に画像が保存されている[フォルダ]を開きます。
2. [連番]をつける画像を選択します。すべての画像を選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら[A]を押します。
3. 次の画面のように画像が[青枠]で表示されます。
4. 最初の画像の上で[右クリック]して[名前の変更]を選択します。
5. 画像名の変更を行います。[例示] lose (1)
6. 画像名を確認したら[Enter]キーを押します。これで終わりです。



画像は、画像専用のフォルダ、たとえば[picture]の中に作り保存しますが、画像数が多くなるとハードデスクの容量の関係から出来れば[外付けハードデスク]など他のメディアへの保存が望ましいと思います。外付けハードデスクに保存することは、本体のハードデスクのバックアップの機能を果たすことにもなります。

写真の保存には、[使用目的にあわせた分類を考える(撮影年月別、ジャンル別など)]事が大切です。分類の方法は使用される方の利便性を考えてそれぞれの方法を探られる事をお勧めしますが、最初が肝心です。大量の写真の後から整理することは大変な労力が必要です。また、写真を保存するときに合わせて[画像の情報]を記載する事は画像を使う場合に大変重宝します。(画像を右クリック→プロパティ→詳細→コメント)コメント欄に、説明文を書いておく事をお勧めします。下の図は、例示です。

